

ユリアンナ・アヴデーエワ
ピアノ・リサイタル

©Christine Schneider

YULIANNNA AVDEEVA PIANO RECITAL

2011年 11/5 (土) 14:00

東京オペラシティ コンサートホール

Saturday, November 5, 2011 at 2 p.m. Tokyo Opera City Concert Hall

S¥7,000 A¥6,000 B¥5,000



ショパン: 舟歌 嬰へ長調 op.60
Chopin: Barcarolle in F-sharp major op.60

ラヴェル: ソナチネ
Ravel: Sonatine

プロコフィエフ: ピアノ・ソナタ第2番 ニ短調 op.14
Prokofiev: Piano Sonata No.2 in D minor op.14

リスト: 悲しみのゴンドラⅡ
Liszt: La lugubre gondola n° II

灰色の雲
Nuages gris

調性のないバガテル
Bagatelle ohne Tonart

ハンガリー狂詩曲第17番 ニ短調
Hungarian Rhapsody No.17 in D minor

ワーグナー(リスト編): オペラ「タンホイザー」序曲
Wagner/Liszt: Overture "Tannhäuser"

2010年ショパン・コンクール優勝者アヴデーエワの底力

2010年10月、第16回ショパン・コンクールの第3次予選で筆者は初めてユリアンナ・アヴデーエワを聴いた。この第3次予選では、この回から課題となった『幻想ポロネーズ』だけは必須だがそれ以外の選曲は各自にまかされている。プログラムづくりのセンスと構築力が問われるのだ。アヴデーエワは確かな技巧と巧みなルパートを駆使してバラード第4番をみごとに語りきったのち、ノクターンop.27を弾き始めた。嬰ハ短調の第1曲はテンポも遅めで重々しい演奏だ。そのままつなげて変ニ長調の第2曲に入ると、「レント・ソステヌート」の指示ぎりぎりの速めのテンポをとり、光が射すかのように晴れやかに曲を結んだ。暗から明へ。あきらかに2曲を組曲と解釈してのことだ。そして、ソナタ第2番『葬送』では幅広いダイナミクス・レンジと強靱な打鍵力をみせ、完成度抜群の『幻想ポロネーズ』で聴く者を圧した。それは上質のリサイタルを聴くかのように、他のコンテストと比較してどうであったか、ではなく、アヴデーエワという知と情を兼ね備えた若いピアニストをじっくり堪能できたステージであった。

その卓越したリサイタリストがショパンのみならず、ラヴェル、プロコフィエフ、リストをひっさげて日本の土を踏む。ショパン・コンクール優勝後まだ日も浅いというのにこれだけのプログラムを用意できるのは、彼女がショパン優勝以前にすでに多くのひき出しを持っていたことの証でもあり、以後のたゆまざる努力の成果でもある。

長く愛聴できる本格派ピアニストの登場だ。

萩谷 由喜子 (音楽評論家)



©Christine Schneider

ユリアンナ・アヴデーエワ (ピアノ)

Yulianna Avdeeva, *piano*

2010年、第16回ショパン国際コンクールで優勝。女性としてはマルタ・アルゲリッチ以来45年ぶりの第1位と、クリスティアン・ツィメルマン最優秀ソナタ賞を受賞して注目を集めた。

1985年モスクワ生まれ。グネーシン特別音楽学校やチューリヒ芸術大学でコンスタンティン・シチェルバコフ、ウラディーミル・トロップらに師事、その後もいくつかのコンクールに入賞、または優勝して世界各国で活躍している。ショパン・コンクール優勝後にはシャルル・デュトワ指揮NHK響や、アラン・ギルバート指揮ニューヨーク・フィルと共演し、今後もヘルベルト・ブロムシュテット指揮チェコ・フィルやピリオド(古)楽器のエイジ・オブ・エンライトンメント管弦楽団と共演を予定している。レパートリーはJ.S.バッハからベートーヴェン、シューベルト、ショパン、20世紀の作曲家に至るまで幅広い。高度な技巧を伴い、謙虚なひたむきさを持つ熟慮された演奏スタイルで、ソリストのみならず室内楽にも情熱を注いでいる。

ユリアンナ・アヴデーエワ 2011年 海外でのおもな公演予定

■6月3日(金)スペイン:トレド国際音楽祭

<曲目>ショパン、リスト

■7月5日(火)フランス:ノアン音楽祭

<曲目>ショパン、リスト

■7月8日(水)フランス:“プロヴァンスのリスト”音楽祭

<曲目>ショパン、リスト

■7月11日(月)フランス:モンペリエ・ラジオ・フランス音楽祭

<曲目>ショパン、リスト、グーバイドウーリナ

■8月7日(日)ポーランド:ドゥシニキ国際ショパン音楽祭

<曲目>ショパン、リスト

■8月11日(木)フランス:ラ・ロック・ダンテロン国際ピアノ音楽祭

<曲目>ショパン、リスト

■8月14日(日)スペイン(ヴァルデモサ):ショパン音楽祭

<曲目>ショパン、リスト

■8月19日(金)ドイツ(アイゼナハ):MDR夏の音楽祭

<曲目>ショパン、リスト

■8月24日(水)ポーランド(ワルシャワ):ショパンと彼のヨーロッパ音楽祭

<曲目>ショパン、リスト

■8月31日(水)ポーランド:ショパンと彼のヨーロッパ音楽祭

<曲目>ショパン:ピアノ協奏曲第1番・第2番

共演:エイジ・オブ・エンライトンメント管弦楽団

■9月26日(月)スイス(チューリヒ)

<曲目>ショパン、リスト

■10月25日(火)ドイツ(シュロス・エルマウ)

<曲目>ショパン、ラヴェル、プロコフィエフ、リスト

■12月15日(木)・16日(金)チェコ

<曲目>モーツァルト:ピアノ協奏曲第17番 K.453

共演:ヘルベルト・ブロムシュテット指揮/チェコ・フィルハーモニー管弦楽団

チケットのお申込み

カジモト・イープラス 0570-06-9960

※音声自動応答で承りますが、オペレーター(10:00~18:00)もご選択いただけます。ホームページからもお申込みいただけます(パソコンもケータイも同じアドレス)。

<http://kajimotoeplus.com/>

0570で始まるナビダイヤル番号は、PHS、IP電話など一部の回線からは接続されない場合がございます。NTT加入電話、公衆電話などをご利用願います。

チケットぴあ 0570-02-9999(Pコード: 136-211)

e+(イープラス) <http://eplus.jp/>

CNプレイガイド 0570-08-9990

ローソンチケット 0570-000-407

東京オペラシティチケットセンター 03-5353-9999

twitter @kajimoto_News

便利なケータイサイトもぜひご利用ください。
iモード・EZweb・Yahoo!ケータイ 対応
チケットもご購入いただけます。

カジモト・イープラス



一般発売: 6/5(日) 10:00~

カジモト・イープラス会員限定先行受付: 5/27(金) 12:00~5/31(火) 18:00 先行受付専用番号 TEL: 0570-06-9969[10:00~18:00(初日のみ12:00より受付)]

- お車で越しのお客様は東京オペラシティビル駐車場駐車料金の1時間割引制度がご利用いただけます。
- やむを得ぬ事情により内容に変更が生じる場合がございますが、曲目変更などのために払い戻しはいたしませんのであらかじめご了承ください。
- 未就学児のご入場はご遠慮いただいております。 ●団体料金の設定のある公演もございます。詳しくはお問合せください。